

BIPS 4期セラピスト養成コースについて

BIPS が提供するトレーニングは学派を超えて、ボディサイコセラピーを統合的に学ぶことができる唯一のトレーニングです。ゲルタ・ボイスン（バイオダイナミックス）、ジェローム・リス（バイオシステムックス）、デイビッド・ボアデラ（バイオシンセシス）、アレクサンダー・ローエン（バイオエナジェティックス）の理論に加え、神経生理学者の研究の紹介も取り入れられます。トレーニングのおもな指導は、ルーベンス・キグネル、モーリッツィオ・スチュービージア、国永史子、小原仁、賛川治樹がおこないますが、海外からはボディサイコセラピーの各学派で第一線で活躍する国際トレーナーを招きます。海外から招待するこれらの国際トレーナーは、重要なシラバスを担当して自分の専門とするボディサイコセラピーの方法を教えます。最新の理論、科学的理論に加え、現在の世界の先端的な実践を学ぶことができます。トレーニングはベシクコースが3年間、スーパービジョンが1年間の計4年です。受講生は国際トレーナーによる集中トレーニング（5日間/年2回）と、国内トレーナーによるトレーニング（3日間年2回と2日間年3回）を受けます。トレーニング満了時には、受講生は理論とスキルの習得と体験をととして、ボディサイコセラピーと関係性に対するプロとして十分な能力を身につけます。トレーニング単位を満了した受講生は、卒業論文を提出します。条件を満たした場合、BIPSよりトレーニング修了証（Certificate）、認定証（Diploma）をお渡します。認定証（Diploma）には、ヨーロッパボディサイコセラピー協会（EABP）への認定申請資格があり、EABP正会員になることにより、世界心理療法協議会（WCP）への認定申請資格が得られます。

なお、トレーニングはセラピスト養成のためのものですが、すべての受講生がセラピストになる必要はありません。このコースの目的は、自分自身を見つめ、自分とつながりながら他者とつながることのできるセラピストのスタンスを身につけることです。セラピストにならなくても、各々の職場や共同体で周囲の人間と関わり、社会をより健全にすると考えていますので、自分自身のために受講したい方にも門戸を開けています。

メインディレクター Rubens Kignel のメッセージ



1980年以來私は、日本、ブラジル、フランス、イタリア、チェコ共和国、ハンガリー、イスラエル、アルゼンチン、アメリカ合衆国、ドイツ、スイスなど、世界のいろいろな国でボディサイコセラピーを教えてきました。これらの国々でのワークは、そのすべてのトレーニングにおいてしっかりと進展を見せました。トレーニングそのもの、さらにはトレーニングの参加者から刺激を受けて興味を持った、参加者の数は大幅に増加し始めています。ボディサイコセラピーでは、からだを通すことによって、言語セラピーに比べてはるかに短時間に、そしてさらに深く無意識や非意識に近づくことができるようになりました。私たちのトレーニングでは、ここ30年間に発展した最良のテクニックを、ひろく、信頼と倫理にかなった形で人に応用しています。通常のボディサイコセラピーのテクニックに加え、最新の神経科学の知識を応用してからだのプロセスをより完全な形で理解しようと試みています。人間に関する哲学もまた、教育や心理療法のプロセスに応用しています。

心理療法の未来は、からだの知識にかかっています。ヨーロッパ、アメリカ合衆国、南米、オーストラリアでは、多くの心理療法家がボディサイコセラピーのトレーニングに参加しています。というのもそこで実際の臨床に必要な知識を得ることができるのと同時に、深い個人的な体験ができるからです。これは私生活や職業上直面しなければならない問題に取り組むうえで、とても貴重な体験になります。協会は他の団体に大きな影響力を持ち、本質への評価とともに、職業としても高い評価を得ています。例えばイタリアでは、心理療法家の国家資格を取得するための条件として、ボディサイコセラピーのトレーニングへの参加が必須となっています。

現在私は、ブラジルのサイコセラピー協会の会長を務めています。この協会には複数のサイコセラピーの流れがありますが、会長をボディサイコセラピーから選んだということは、ボディサイコセラピーが高く評価されている事実を雄弁に物語っています。ウィーンに本拠がある世界サイコセラピー協会の会長もまた、私たちの活動の熱心な支援者です。

日本で最初にワークをしてからもう25年が経ちました。そのなかでBIPSは国内、国際の両方のトレーナー、指導者の強いきずなを作り上げ、指導する内容を深めてきました。この長い年月の間に参加した生徒からの信頼もたくさんもらいました。すでに生徒の延べ人数は500人を超え、さらに多くの人がこのオープンで創造的なトレーニングに参加しています。日本での私たちの経験はとても深いもので、日本の文化、伝統を尊重し、意義深いスクールとして評価されています。今後のグループもまた、十分に期待にこたえることができることを切に望んでいます。

トレーニング時間

国際トレーナーによる合宿 1年目～4年目 年間合計10日

国内トレーナーによる週末 1年目～4年目 年間合計10日

年間参加費

400,000円＋消費税

※参加費には、宿泊費、食費、及び交通費は含まれません。

※分割もあります。

※何らかの事情により、途中でやめられる場合は、その年の参加費に関して、支払い義務があることをご了承ください。

募集人数

25名まで（最低開催人数15名）

※申込み希望者が15名以上にならない場合は、開催するかどうか検討し、ご連絡を致します。

開始時期

2019年2月開始予定

参加資格

プレトレーニング参加者、もしくはボディサイコセラピーの体験が40時間あること。その場合、グループセッション、個人セッションは問いません。

会場

合宿地は清里、伊豆、京都、名古屋になる可能性が高く、通いのトレーニング地は原則、東京となります。

資格取得について

トレーニング単位を満了した受講生は、卒業論文を提出します。条件を満たしている場合、トレーニング修了証（Certificate）、認定証（Diploma）をお渡します。認定証（Diploma）には、ヨーロッパボディサイコセラピー協会（EABP）への認定申請資格があります。

問合せ先

BIPS事務局 info@bodypsychotherapy.jp